

# WN-G54/BBR用 ファームウェアバージョンアップ 機能の追加・変更のお知らせ

お客様各位

株式会社アイ・オー・データ機器

本製品のファームウェアバージョンアップより以下の機能が追加・変更されています。

PPPoE接続のIPアドレス自動取得においてDNSサーバが手動設定可能

時刻設定機能拡張


SSID非通知機能の追加

MACアドレス接続制限の機能拡張（許可設定追加）

設定方法については下記をご覧ください。


## DNSサーバを手動で設定する

PPPoE接続のIPアドレス自動取得時に、DNSサーバを手動設定する方法を説明します。

 次ページ


## 時刻を設定する

本製品の時刻設定やタイムサーバを指定する方法を説明します。

 4 ページ


## SSIDを非通知に設定する

セキュリティのため、無線LANアダプタのSSID自動検索機能で、本製品のSSIDを検索できないようにします。

 5 ページ

## MACアドレス接続制限をする

本製品へ接続するLANアダプタを、MACアドレスによって制限する方法を説明します。

 7 ページ

# DNSサーバを手動で設定する

PPPoE認証接続のIPアドレス自動取得時にDNSサーバアドレスを手動で入力する際、下記の手順にしたがってください。

- 1 設定画面(メインメニュー)の  
[有線設定]をクリックします。
- 2 [WAN側設定]をクリックします。
- 3 接続方法で[PPPoE認証接続]を選択します。
- 4 IPアドレスの[IPアドレス自動取得]にチェックをつけます。
- 5 プロバイダで指定されたDNSサーバアドレスを[DNS(ネーム)サーバプライマリ]に入力します。  
2つ指定されている場合は、2つ目のDNSサーバアドレスを[DNS(ネーム)サーバセカンダリ]に入力します。
- 6 画面下の[設定]ボタンをクリックします。

有線設定

2 クリック

3 選択

4 チェック

5 入力

6 クリック

The screenshot shows the 'WAN側設定' (WAN Side Settings) page. The '接続方法' (Connection Method) is set to 'PPPoE認証接続' (PPPoE Authentication Connection). Under 'IPアドレス' (IP Address), 'IPアドレス自動取得' (Automatic IP Address Acquisition) is selected with a radio button. The 'DNS(ネーム)サーバプライマリ' (Primary DNS Server Name) and 'DNS(ネーム)サーバセカンダリ' (Secondary DNS Server Name) fields are both set to '0.0.0.0'. The '接続ユーザ名' (Connection Username) and '接続パスワード' (Connection Password) fields are empty. The 'パスワード再入力' (Re-enter Password) field is also empty. The 'オンデマンド接続' (On-demand Connection) option is selected with a radio button. The '無通信タイムアウト' (No communication timeout) is set to '10' minutes. The 'MTU値' (MTU value) is set to '1362' bytes. At the bottom, there are buttons for '設定' (Settings) and 'キャンセル' (Cancel).

接続方法	IPアドレス	DNS(ネーム)サーバ	接続ユーザ名	接続パスワード	パスワード再入力	オンデマンド接続	無通信タイムアウト	MTU値
PPPoE認証接続	<input checked="" type="radio"/> IPアドレス自動取得 <input type="radio"/> IPアドレス固定設定	DNS(ネーム)サーバプライマリ: 0.0.0.0 (オプション) DNS(ネーム)サーバセカンダリ: 0.0.0.0 (オプション)				<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	10 分	1362 バイト

設定 キャンセル

## 7 以下の画面が表示され、本製品が再起動されます。

ルータ本体の再起動を行っています。  
起動が完了するまでしばらくお待ちください。

**【戻る】**をクリックすると設定画面に戻ります。

[戻る](#)

これで設定は完了です。

# 時刻を設定する

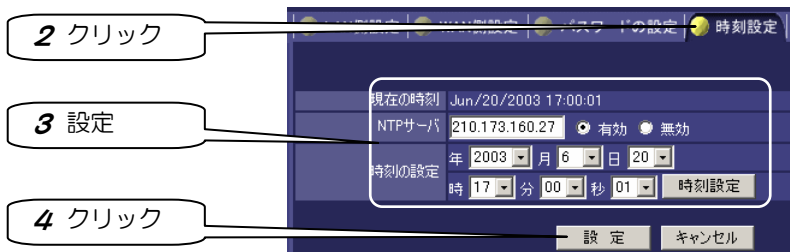
時刻設定の内容が変更されています。WN-G54/BBR取扱説明書内【有線設定をする(有線設定)】の【時刻設定】を下と読み替えてください。

- 1 設定画面(メインメニュー)の  
[有線設定]をクリックします。
- 2 [時刻設定]をクリックします。
- 3 時刻設定とNTPサーバの設定を行います。



項目	説明
現在の時刻	現在設定されている時刻を表示します。
NTPサーバ	インターネット上に公開されているタイムサーバと時刻同期を行う場合にタイムサーバ（NTPサーバ）のIPアドレスまたはURL(ドメイン名)を入力します。 有効（初期値）：タイムサーバと時刻同期を行う 無効：タイムサーバと時刻同期を行わない 同期間隔：60分
時刻の設定	現在の日付、時刻を設定します。設定後、[時刻設定]ボタンをクリックします。下の[設定]ボタンでは変更が反映されませんので、ご注意ください。

- 4 画面下の[設定]ボタンをクリックします。



- 5 以下の画面が表示され、本製品が再起動されます。

設定された内容は正常に保存されました。  
[戻る]をクリックすると設定画面に戻ります。



これで設定は完了です。

# SSIDを非通知に設定する

本製品のSSIDを無線LANアダプタ側に通知しない設定にする方法を説明します。[SSID通知]の設定により、下記のようになります。

有効 (初期設定)	SSIDの存在を本製品と通信する無線LANアダプタに通知します。(ファームウェアバージョンアップ前の設定と同じです。)
無効	SSIDの存在を本製品と通信する無線LANアダプタに通知されなくなります。無線LANアダプタ側のSSIDを検索する機能で検出されなくなるため、セキュリティが向上しますが、通常は設定する必要はありません。

- 1 設定画面(メインメニュー)の  
[無線設定]をクリックします。
- 2 [高度な設定]をクリックします。
- 3 [SSID通知]の[無効]にチェックをつけます。
- 4 画面下の[設定]ボタンをクリックします。



## 5 以下の画面が表示され、本製品が再起動されます。

ルータ本体の再起動を行っています。  
起動が完了するまでしばらくお待ちください。

【戻る】をクリックすると設定画面に戻ります。





### 注意！

- ・ 弊社製「WN-B11/USB」「WN-B11/USBH」の場合、SSIDを無効に設定すると、本製品と接続できません。SSID通知を有効に設定してお使いください。
- ・ SSIDを非通知にすると、本製品と通信する無線LANアダプタ側のSSIDを検索する機能で本製品が検出されなくなります。SSIDを非通知にして無線LANアダプタから接続する場合、SSIDを直接入力する必要があります。  
SSIDの入力方法については、無線LANアダプタの取扱説明書をご覧ください。

これで設定は完了です。

# MACアドレス接続制限をする

本製品へ接続可能なLANアダプタをMACアドレスで指定して接続制限することができます。

本バージョンより登録したMACアドレスの接続許可 / 拒否を選択することができますようになりました。

取扱説明書の【接続制限をする(アクセス制御)】の【MACフィルタ】は以下と差し替えてお読みください。

## 以下の手順で設定します

接続許可リストを作るか、接続拒否リストを作るかを決めます。

許可	MACアドレステーブルに登録するMACアドレスに対して、 本製品やインターネットへのアクセスを許可します。 未登録のMACアドレスはアクセスを拒否します。
拒否	MACアドレステーブルに登録するMACアドレスに対して、 本製品やインターネットへのアクセスを拒否します。 未登録のMACアドレスはアクセスを許可します。

接続許可(拒否)したいMACアドレスをひとつずつ登録し、リストを作ります。

必ず先にMACアドレスを登録してください。

拒否 / 許可の設定をします。

**設定完了！**

## 設定手順

- 1 設定画面(メインメニュー)の  
[アクセス制御]をクリックします。



## 2 [MACフィルタ]をクリックします。

## 3 [MACアドレステーブル]でMACアドレスを登録します。

### MACアドレスを新規登録する場合

[名前]に接続を許可もしくは拒否するLANアダプタの名称を任意の名称で入力します。（例：iodata）

[MACアドレス]に接続を許可もしくは拒否するLANアダプタのMACアドレスを2桁ずつ入力します。

（例：[00]-[A0]-[B0]-[00]-[00]-[01]）

[追加]ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'MACフィルタ' (MAC Filter) configuration page. At the top, there are tabs for 'MACフィルタ', 'ポートフィルタ', 'IPフィルタ', '仮想サーバ', '特殊アプリ', and 'DMZ'. The 'MACフィルタ' tab is selected. Below the tabs, there are three radio button options: '許可(登録された MACアドレスを許可します)' (selected), '拒否(登録された MACアドレスを拒否します)', and '無効'. A '設定' (Settings) button is to the right. Below this is the 'MACアドレステーブル' (MAC Address Table) section. It has a '名前' (Name) input field containing 'iodata' and a 'MACアドレス' (MAC Address) input field containing '00 - A0 - B0 - 00 - 00 - 01'. Below these fields are four buttons: '追加' (Add), '修正' (Edit), '削除' (Delete), and 'クリア' (Clear). At the bottom, there is a table with two columns: '名前' and 'MACアドレス'. Callouts from the text above point to the 'MACフィルタ' tab (labeled '2 クリック'), the '名前' input field (labeled '3 - 入力'), the 'MACアドレス' input field (labeled '3 - 入力'), and the '追加' button (labeled '3 - クリック').

以下の画面が表示され、設定が保存されます。

[戻る]をクリックして、設定画面に戻ります。

The screenshot shows a confirmation message box with a dark blue background. The text inside reads: '設定された内容は正常に保存されました。' (The settings have been saved normally.) and '[戻る]をクリックすると設定画面に戻ります。' (Clicking [Back] will return you to the settings screen.) There is a yellow '戻る' (Back) button in the bottom right corner.

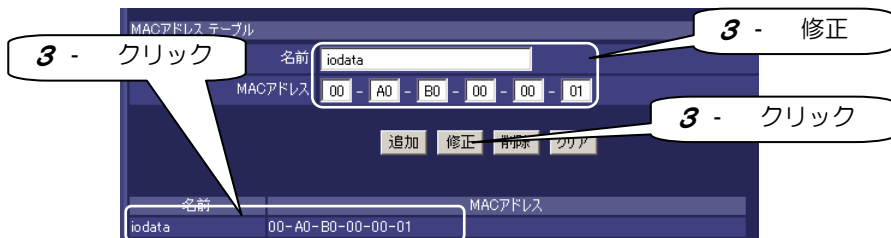


### 登録済みのMACアドレスを修正する場合

リストから修正したいMACアドレスをクリックして選択します。

MACアドレステーブルで情報を修正します。

[修正]ボタンをクリックします。



以下の画面が表示され、設定が保存されます。

[戻る]をクリックして、設定画面に戻ります。

設定された内容は正常に保存されました。

[戻る]をクリックすると設定画面に戻ります。

戻る

### 登録済みのMACアドレスを削除する場合

リストから修正したいMACアドレスをクリックして選択します。

[削除]ボタンをクリックします。



以下の画面が表示され、情報が削除されます。

[戻る]をクリックして、設定画面に戻ります。

選択された項目を削除しました。  
設定された内容は正常に保存されました。

[戻る]をクリックすると設定画面に戻ります。

戻る

#### 4 [MACアドレスフィルタ]で以下のいずれかにチェックを入れます。

許可 (登録されたMACアドレスを許可します)	登録したMACアドレスのみが本製品に接続できるようになります。
拒否 (登録されたMACアドレスを拒否します)	登録したMACアドレスは本製品に接続できなくなります。
無効	MACアドレスフィルタ機能が無効になり、すべてのLANアダプタの接続を許可します。



#### 注意！

設定用パソコンのMACアドレスを拒否しないよう、ご注意ください。

拒否してしまうと、設定用パソコンから本製品に接続できなくなります。

#### 5 [設定]ボタンをクリックします。

4 チェック

5 クリック

#### 6 以下の画面が表示され、設定が保存されます。

設定された内容は正常に保存されました。

[戻る]をクリックすると設定画面に戻ります。

[戻る](#)

これで設定は完了です。